

令和8年度使用教科書の採択結果及び採択理由一覧

大阪教育大学附属平野小学校

令和8年4月1日現在

科目	発行者の略称	採 択 理 由
国語	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・物語文・説明文・言葉のきまりなど配列と内容が充実している。 ・学ぶ観点が「言葉の力」として提示され、学習の手立てになる。 ・言語活動が充実できるように、単元末に児童の学習意欲が高まる工夫がある。
書写	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の整え方がわかりやすい。 ・子どもたちが楽しみながら書ける構成になっている。 ・日常の中で学習したことを活かしやすい場面が設定されている。
社会	日文	<ul style="list-style-type: none"> ・5年も6年もSDGsに関するページがあり、子どもたちとどのような社会をつくっていくのかについての話し合いの資料として活用することができる。特に6年生は歴史から現代社会を考えられる教材となっている。 ・資料などの色づかいがとてよく、ユニバーサルデザインという観点で優れている。 ・大阪市や東大阪市など、近くの自治体のことを多く取り扱っているため、児童が興味関心をもちやすい。
地図	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・単元構成が児童の思考に沿っていて、学習の展開を考えやすい。 ・資料が豊富で、児童が問題解決をするための手立てとなる。 ・学習の仕方をイラストや図でわかりやすく解説している。 ・単元末の学びを生かす場面で、自分たちで考えられるような資料の工夫をしている。
算数	学図	<ul style="list-style-type: none"> ・各場面での見方・考え方が分かりやすく散りばめられており、授業で気づかせたいことが整理しやすい。 ・導入の問題場面設定が、日常の文脈から出てくるよう工夫されている。 ・活用、ふりかえり、次へのつながりを大切にしよう工夫されている。
理科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・導入場面や活用場面で生活や社会に近いので、子どもにとって必然性生まれる。 ・学習問題が、多様な答えが求められることができる。 ・教科書に使われている問題や課題が、無駄がない。
生活	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・導入場面や活用場面で生活や社会に近いので、子どもにとって必然性生まれる。 ・地域を問わず、活用できる。
音楽	教芸	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにとって音楽活動の目的や方法が理解しやすい。 ・比較聴取などが取り入れられており指導内容が教師も子どもも把握しやすい。 ・音楽づくりがネット上でできるように工夫されている。
図画工作	日文	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な子どもの自然な表現が紹介されていて親しみやすい ・教科書会社による、用具や材料の使い方の説明動画などがわかりやすく使いやすい。 ・アートカード、アプリなど、題材に生かすことができるものが充実している ・ICTの活用や鑑賞教育の充実、カリキュラムマネジメントなど、教育の今日的課題に焦点化していて、学びを広げたり深めたりしやすい。 ・子どもたちの生活や身の周りの造形に目を向けやすい構成になっている、生活を豊かにする造形について考えやすい。
家庭	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・見方・考え方と学習内容との関わりがわかりやすく示されている。 ・随所にQRコードが入れられ、技能に関して子どもたちが進んで自分で学習できるようになっている。 ・SDGsの学習が環境教育にとどまるのではなく、キャリア教育の視点も盛り込まれている。
保健	大修館	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツが充実している。(量が多い・QRコードで再生) ・発展的・生活と関連した内容が豊富に掲載されている。 ・心身(体育)との関連・他教科との関連を明示している。
道徳	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的価値に迫ることができるように、道徳ワークが工夫されている。また、朗読音声、場面絵、ワークシート等のデータ集が充実している。 ・現代的課題への取り組みの内容が充実している。 ・QRコードから多彩なコンテンツを活用できる。 ・本校の児童に考えさせたい価値項目で複数の教材が設定されている。
英語	光村	<ul style="list-style-type: none"> ・短い会話から、少し長い会話まで、段階的にコミュニケーション活動が設定されており、自然と会話を続けられるようになっている。 ・リスニングの問題が子どもの発達段階に合っており、聴きやすい。また、短いリスニングが各Unitにたくさんあるので、学習したことを確認しやすい。 ・各学年で子ども達が到達すべき目標がCan-doリストとして明記してあるので、自己評価しやすい。 ・教科書のサイズが他の教科書と同じサイズで持ち運びやすい。